



## 新市誕生から5年をふりかえって

### 会議の目的

平成18年に新五泉市が誕生してから5年が経過しました。この間、10年間のまちづくりの方針を示す第1次総合計画を策定し「人と自然が織りなす創造都市五泉市」を将来像に、さまざまな施策を実施してきました。

計画期間の中間地点となった今年度、あらためて計画の進み具合や社会情勢の変化をふまえて、残り5年間の後期基本計画を策定するにあたり、広く市民の意見を反映させるため「市民まちづくり会議」を開催することとしました。

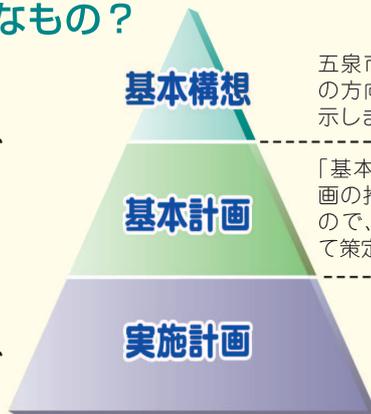
将来像

人と自然が織りなす 創造都市 五泉市



## 「総合計画」ってどんなもの？

総合計画とは、今後のまちづくりの指針を定めるもので、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つの要素で構成しています。計画の期間は、「基本構想」は10年間、「基本計画」は前期5年間及び後期5年間、「実施計画」は3年間です。



五泉市のめざすまちの方向性と将来像を示します。

「基本構想」に基づき、計画の推進手法等を示すもので、前期と後期に分けて策定します。

「基本計画」に掲げた施策について、事業等の具体的な取り組みを示します。



## 会議の内容と進め方について

全5回の会議で検討するのは、前期基本計画で定めている「55の施策」についてです。会議は前半(第1～3回)に前期5年間の評価と重点課題の検討を行い、後半(第4・5回)に後期計画への意見反映結果を確認していただきます。

初回は、まず総合計画の全体概要と平成22年度市民意識調査結果について確認しました。

## 委嘱書を交付しました

公募3名を含む各分野から計16名の方に委員をお願いすることになりました。よろしくお願いいたします。



## まちづくり会議全体のながれ

前半	第1回(9月)	新市誕生から5年間のまちづくりをふりかえって
	第2・3回(10月)	重点課題を改善する方法について
後半	第4・5回(12月)	後期基本計画への意見反映について

## 第1回会議のながれ

日時:平成23年9月30日(金)13:30~15:50  
場所:五泉市福社会館3階大会議室

- 13:30 開会挨拶、委嘱状交付、委員自己紹介
- 13:55 会議の目的、全5回のながれ、五泉市総合計画、市民意識調査結果について(説明)
- 14:30 意見交換
- 15:30 発表・まとめ、閉会

# 新市誕生から5年の想い

初回の会議として、各委員からざっくばらんに新五泉市の5年間で「良くなったところ」、「悪くなったところ」について、自由に意見を出してもらいました。話し合いは2つの班で行い、その結果は次の通りです。

	良くなった	悪くなった(変わらない)	
A班	保健・医療 商業・工業	医療機関の充実 イベントを通じたニット販売(ふるさと村など)	地域医療の不足 商工業の衰退化の進行
	農業	里芋ブランド(帛乙女・焼酎)の知名度アップ 牡丹園での牡丹鉢売上げアップ 地産地消による学校給食の自校式化	水害による出荷量減少 担い手不足
	福祉	お茶の間サロンが増えた 障がい者支援センターの開設 福祉施設や運動施設の増加	老人クラブのお茶の間サロンの役割の減少 文化講演会の減少 特養待機者の増加 1人2人暮らし高齢者の増加 施設利用の手続きの複雑化
	子育て・教育	東北被災地との子育て支援交流 子育て支援センターの増加 人材育成の活発化(運動指導員等) 寺子屋教室の充実	子育てサークルの減少 家庭内教育の不足
	交通	ふれあいバス、さくらタクシーの運行 基幹バスの利便性	公共交通利用者が少ない 公共交通のエリア、ルートの複雑化
	まちづくり	チュールリップや桜等でイメージアップ 公園整備 自然利用のイベント(紅葉マラソン等) FM新潟五泉サテライトスタジオの設置 牡丹祭での牡丹とニット販売のコラボ	人口減少 五泉をアピールするイベントや施設がない 旧ジャスコ跡地問題
B班	保健・医療	夜間診療機関の設置 医療機関	南部郷総合病院の救急対応 産婦人科がない
	商業・工業	空き店舗活用の放送局 民間によるイベントの増加	商店街の衰退 地場産業、企業誘致の低迷 農繁期のイベントへの動員困難 高速ICがない
	農業	通年観光・物産・PR、農業(食)への取組み 自校給食の実施 特産物の増加(チュールリップ、里芋、竹の子、ワコ) 里芋のブランド力アップ・定着	五泉市といったら、というものが見えない 若者の就農者不足 良い面のPR不足(水・緑)
	福祉	福祉サービスの増加 スポーツ施設の増加による健康意識の向上	福祉人材の不足 五泉と村松の組織の一体性
	子育て・教育	施設の充実 (子育て支援センター、さくらアリーナ、福祉センター等) 学校間の情報交換 五泉・村松の子ども達のふれあい 保育園の通園エリアの拡大	希望する保育園・幼稚園に入れない
	交通	公共バスの運行	公共バス路線が複雑 五泉村松間(蒲原鉄道跡)の交通網の整備 デマンド交通の利便性 路線バスの廃止
	まちづくり	五泉・村松の一体化による意識高揚 名所旧跡の一体化 村松との合併による歴史的価値の向上	人材育成の不足
	防災		災害時の市民と市との連携 通信手段の確立(無線等の活用)
市政全般	企画課の取組み	旧行政間の連携不足	

## 当日の様子



会場



A班の作業状況



B班の作業状況



A班の発表



B班の発表

## 話し合いの結果から

初回のウォーミングアップにもかかわらず、沢山の意見が出されました。

新市誕生から5年の間、社会情勢に大きな変化がありました。大震災や水害、政治・経済不安など全国的なレベルから五泉ならではの变化も多々あり、また改善・改良がなされたと同時に新たな課題もあるようです。

## 次回に向けて

今回の検討結果と市民意識調査結果で出された9つの重点課題を踏まえて、問題点の具体的な内容とそれらの改善策について事前に考えてきていただくことをお願いしました。

**次回の会議: 10月13日(木)13:30~**  
**五泉市福祉会館3階大会議室**